

市民一丸、スポーツ満喫

羽島市、埼玉・秩父市と参加率競う

自治体間で住民のスポーツ参加率を競うイベント「チャレンジデー2015」が27日、全国130カ所で一斉に開催された。5回目の参戦となる羽島市は埼玉・秩父市と対戦し、住民が軽スポーツなどで爽やかな汗を流した。
(山田俊介)

笹川スポーツ財団、市チャレンジデー実行委員会主催、具レクリエーション協会など主催。イベントでは、午前0時～午後9時に15分以上運動した住民の参加率を競う。

羽島市内各地で、グラウンド・ゴルフ体験や健康体操、スポーツ吹き矢などの無料イベントを開催。岡市正木町坂丸の正木小学校では、キンボール体験があり、児童から大人まで約80人が参加した。参加者は1チーム4人で互いに声を掛け合っ、て大玉を打ち合い、スポーツに熱中した。

羽島市の結果は、参加者4万6541人、参加率67・7%。前回の51・4%から大きく伸びしたが、秩父市の参加率68・9%を下回り、惜敗した。

チャレンジデー キンボールなどに67%参加



チャレンジデーでキンボールを楽しむ参加者たちー羽島市正木町坂丸、正木小学校

2015年5月29日 金曜日 岐阜新聞



幼稚園ではみんなで体操です

主 催

大治町チャレンジデー実行委員会 (委員長 村上昌生)
総務部企画課

〒490-1192 愛知県海部郡大治町大字馬島字大門西 1-1
大治町役場

TEL : 052-444-2711 FAX : 052-443-4468

結 果

人 口 : 31,178 人	愛知県大治町	○
参加者数 : 12,416 人	VS	
参加率 : 39.8%	北海道美唄市	●
取得メダル : 銀		

プログラム (太字 : 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①メインイベント「池谷幸雄氏とみんなでカラダを動かそう」(スポーツセンター) 700 人
 - ・メインイベントのスペシャルゲストとして池谷幸雄さんを招き、親子体操、町の健康体操「はるちゃん体操」を参加者全員で行いました。また、同氏によるショート講演会も実施しました。
- ②ストレッチ体操 (町立公民館) 200 人
- ③大治太鼓体験 (町立公民館) 180 人
- ④ストレッチ体操 (総合福祉センター) 150 人
- ⑤オープニングイベント (町長とはるちゃん体操をしよう) (スポーツセンター) 100 人

【アスリート・著名人など】

池谷幸雄 (元体操選手 バルセロナ五輪 銀メダル等)

協力・連携

体育協会 / スポーツ推進委員 / 幼稚園・保育園 / 小学校 / 中学校 / 事業所・企業 / 商工会・青年会議所 / 自治会・町内会 / 高齢者団体 / 婦人会 / 障害者団体 / 社会福祉協議会 / 高齢者施設 / 障害者施設 / 文化協会 / 子ども会 / 保健推進員

メディア

中日新聞 / 西尾張 CATV「デイリートピックス、ウイークリートピックス」

広報・周知

今回が初挑戦であり、町民に「チャレンジデー」という言葉と内容を知ってもらうことに重点を置きました。町内全世帯へのチラシ配布、毎月の広報への記事掲載、町のメールサービスの配信、各種団体の会議の場でのイベント内容紹介などにより、多くの方にチャレンジデーを知っていただけたと思います。

製作物

チラシ 27,000 枚 / スタッフ T シャツ 60 枚 / ポケットティッシュ 3,000 個 / のぼり 60 本 / 横断幕・懸垂幕 20 枚 / 看板 1 枚

実施効果

- ・チャレンジデーを成功させるという目標に向かって町が一丸となることができました。
- ・各種団体、事業者などとの繋がりが深まりました。
- ・対戦相手の北海道美唄市との交流が深まりました。

担当者から

初挑戦ということもあり、どんなプログラムを実施すると興味を持って参加していただけるか、どれくらいのプログラムを用意すればよいか、手探りの状態からのスタートで不安を感じました。他の自治体の担当者にお話を伺いながら、実行委員と少しずつ準備を進めていくことで、企業、団体、住民など多くの方に参加いただくことができました。準備から当日までは大変でしたが、終了後は充実感に満たされました。



オープニングを盛り上げる大治太鼓



小学生によるはるちゃん体操



メインイベント

主 催

扶桑町チャレンジデー実行委員会 (会長 江戸 満)
教育委員会生涯学習課
〒480-0103 愛知県丹羽郡扶桑町大字柏森字平塚 370 番地
扶桑町総合体育館
TEL : 0587-93-2441 FAX : 0587-93-2183

結 果

人 口 : 34,397 人
参加者数 : 23,187 人
参加率 : 67.4%
取得メダル : 金

愛知県扶桑町 ●
VS
栃木県上三川町 ○

プログラム (太字 : 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①町内保育園、小中学校、高校チャレンジデー特別プログラム(町内各施設) 6,011 人
- ②お買い物ウォーキング(イオン扶桑店等) 3,093 人
- ③町長とラジオ体操(扶桑町総合グラウンド) 350 人
 - ・チャレンジデー 2015 in 扶桑のオープニングイベントということで昨年に引き続き、扶桑町長と町民が一体となってラジオ体操と軽い運動を行いました。1 日の士気を高める良い機会となり、気持ちの良いスタートを切ることができました。
- ④踊り de チャレンジ(扶桑町総合体育館) 138 人
- ⑤空き缶積み上げ大会(扶桑町総合体育館) 80 人

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/スポーツ少年団/競技団体/総合型地域スポーツクラブ/民間フィットネスクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/事業所・企業/商工会・青年会議所/自治会・町内会/高齢者団体/婦人会/障害者団体/社会福祉協議会/病院・診療所/高齢者施設/障害者施設/スポーツ協力員(スポーツ推進委員とは別に教育委員会から町内各地区 42 名を委嘱)

メディア

中日新聞/名古屋テレビ「ドデスカ! 踊ろう! ウルフィ〜ズ」/中部ケーブルネットワーク「Cステーション・スクールレポート」

広報・周知

今年は、より多くの地区住民に参加いただく事を目標としました。そのため、町内の区長、駐在員、自治会長、町内会長等に参加依頼文書だけでなく、実際に会議へお邪魔するなど説明にまわりました。その際に、各地区の公民館にのぼりと投票箱を設置させていただき、住民がスムーズに投票(報告)できる環境を整えました。その結果、地区住民の参加人数が向上し、扶桑町が目指す住民総参加型のチャレンジデーを実施することができました。

また、新聞やケーブルテレビによる啓発だけでなく、名古屋テレビの生番組の一部にチャレンジデーの紹介コーナーを設け、周知できたことも今年の大きな収穫といえます。

製作物

チラシ 15,000 枚/スタッフTシャツ 100 枚/ポケットティッシュ 5,000 個/のぼり 20 本/横断幕・懸垂幕 10 枚/投票箱 55 個/参加投票券 5,000 枚

実施効果

- ・1 日 15 分間の運動を日常生活に取り入れることにより健康なまちづくりを目指すきっかけとなりました。
- ・町内の地区住民、保育園、小中学校、高校、各種団体・企業等がひとつの物事に打ち込むことにより町全体が一体となることができました。
- ・対戦相手である栃木県上三川町への関心が高まりました。
- ・普段から熱心に活動されているサークル活動等を無料開放することにより新規会員募集のきっかけとなりました。

担当者から

今回は 2 回目の挑戦ということで昨年の経験を糧にさらなるステップアップを図るため、地区住民への広い広報活動を意識しました。その際、住民の生の声を聞くことで広報活動についての良い面・悪い面を含め、見直すきっかけとなりました。周知・啓発活動を行うスタッフが口をそろえていたのが、「チャレンジデー」という言葉が広く認識されているということです。厳しい声をいただく事もありましたが、ほとんどが共に頑張ろうという激励の声であり、それがスタッフの活力となり、やりがいへと繋がりました。

今年は縁あって対戦相手が栃木県上三川町という、とても参加率の高い強敵でしたので目標参加率を高く掲げる事ができ、良い緊張感の中、当日を迎えました。善戦むなしく破れはしましたが、昨年よりも 7.8 ポイントの参加率向上を達成できました。

引き続き、日常生活に 15 分以上の運動を取り入れる啓発活動を行い、扶桑町らしい健康なまちづくり推進を図っていきたいと思います。



町長とラジオ体操

住民参加率を競う

対戦相手は栃木県上三川町

住民参加型スポーツとしての対戦相手は栃木県上三川町。敗れた場合、対戦相手自治体の旗を序に「チャレンジデー」(椎川スポーツ財団主催)に「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。

住民参加型スポーツイベント チャレンジデー

施設：グラウンドなど 役場、中央公民館、図書館、ボートハウス、健康センター、福祉センター、各町会等。吹矢、健康体操、フットボール、各町会等。吹矢、健康体操、フットボール、各町会等。



2015年5月22日 金曜日 尾北ホームニュース

扶桑町 負けても手応え

参加率昨年比7.8ポイント増



開催地の自治体同士が、競うスポーツに参加した人の人口に占める割合を競う「チャレンジデー」が、千七百四十九人参加した。参加率は、昨年比7.8ポイント増、86%の参加率を上三川町に敗れた。西町の人口は三万人。

毎年五月の嬉野水曜日に行われる住民参加型イベント。今年も市内の一市二町を含む全国の百二十自治体に参加した。それぞれの自治体は、午前八時から午後九時十五分までの運動をした人が、フックスやツイッタなど地元紙の発行委員会に報告する。昨年参加した扶桑町は59.6%、47.3%の秋田県男鹿市に勝った。今年も59.6%の総参加率を達成した。総参加率を競うイベントは、今年も上三川町と西町を対戦相手として実施した。熱心な参加者も多かった。今年も参加率は昨年比7.8ポイント増、86%の参加率を上三川町に敗れた。西町は、上三川町に敗れた。実行委員会の報告は、町民の参加率を競う「チャレンジデー」が、千七百四十九人参加した。参加率は、昨年比7.8ポイント増、86%の参加率を上三川町に敗れた。西町の人口は三万人。

2015年5月30日 土曜日 中日新聞

扶桑町民67%が参加

上三川町との対戦は

1人15分以上運動の「チャレンジデー」



住民参加型スポーツイベントとして5月27日に全国一斉開催された「チャレンジデー」(椎川スポーツ財団主催)に「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。上三川町は、今年も「チャレンジデー」を開催する。

2015年6月5日 金曜日 尾北ホームニュース



メ〜テレ「踊ろう!ウルフィ〜ズ」



空き缶積み上げ大会

主催

碧南市チャレンジデー実行委員会（実行委員長 禰宜田政信）
碧南市教育委員会 スポーツ課
〒447-0853 愛知県碧南市浜町2-3
TEL：0566-48-5311 FAX：0566-42-8368

結果

人口：71,793人	愛知県碧南市	○
参加者数：57,222人	VS	
参加率：79.7%	山梨県甲斐市	●
取得メダル：金		

プログラム（太字：特に力を入れているプログラムと内容）

- ①ラジオ体操、ポールウォーキング、ニュースポーツ大会（油ヶ淵遊園地、臨海公園、明石公園）700人
 - ・へきなん総合型スポーツクラブや碧南レクリエーション指導者協議会の方々を中心に、ポールウォーキングやニュースポーツに関する体験会を行いました。
- ②らくらく体操（市内各公民館）694人
- ③親子からだ遊び（市内各公民館）345人
- ④グラウンド・ゴルフ大会（臨海公園）289人
- ⑤野球大会（臨海公園グラウンド）180人

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／スポーツ少年団／競技団体／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ／幼稚園・保育園／小学校／中学校／高等学校／事業所・企業／商工会・青年会議所／高齢者団体／社会福祉協議会／高齢者施設

メディア

中日新聞／CBCテレビ「イッポウ」／KATCH「KATCH TIME 30」

広報・周知

チャレンジデー当日、ボランティアの方々を中心に、市内の駅前やスーパーにおいてPRを実施していただきました。PRの際には、ポケットティッシュとチラシと一緒に配布し、多くの市民に対して事業周知を行うことができました。

製作物

チラシ5,000枚／スタッフTシャツ328枚／ポケットティッシュ23,000個

実施効果

今回で5回目の実施となり、「住民の健康づくり」や「スポーツ振興」のきっかけづくりであるチャレンジデーが、市民に対して浸透してきていると感じます。参加率も年々向上してきており、碧南市全体で事業に参加できているのではないかと考えられます。

碧南市では、平成27年度から新たにスポーツ推進計画を策定し、「目指そう週1回スポーツ実施率60%」をコンセプトに掲げています。チャレンジデーへの参加を通して、市民1人ひとりの運動する

機会を増やし、健康増進や意識向上につながればと感じています。

担当者から

- ・チャレンジデー周知に用いるTシャツについて、納品をもう少し早く行っていただければ助かります。現状では、Tシャツ納品後、約2週間程度の着用しかできず、PRのために購入いただいている方々に対して、申し訳ないと感じております。
- ・啓発品であるポスターについて、カテゴリーごとに配布枚数が設定されています。碧南市が属するカテゴリー5は、『70,000人～249,999人』と人口の幅が大きい一方で、配布数は300枚と固定されています。可能であれば、事前に必要なポスター枚数の調査・聞き取りを行うことで、各自治体に対して効率的に配布が行えるのではないかと思います。



スラックライン



ソフトバレーボール大会



親子で遊ぶC5 忍者ランド

2015年5月15日 金曜日
中日新聞

チャレンジデー 勝つ！

碧南市、27日の本番へPR

その日運動した市民の割合を自治体間で競う国際的な健康イベント「チャレンジデー」(東京)が主催し、今年「チャレンジデー」は碧南市、扶桑、大治の県内三市町を主とする碧南市は、十七日三十三市町村が参加登録の本番に向け、PRに力を入れている。昨年は初勝利を挙げ、今年も、勢いに乗りたいところ。今年への対戦相手は山梨県甲斐市。イベントは毎年五月の最終日、午後九時に、前年同様、午後九時に十五分以上の運動をした市民の人口割合(参加率)を、同規模の自治体同士が競う。敗者は相手自治体の旗を掲げ、勝利した自治体は旗を掲げる。種類はスポーツ事業を

碧南市は、27日の本番へPR

その日運動した市民の割合を自治体間で競う国際的な健康イベント「チャレンジデー」(東京)が主催し、今年「チャレンジデー」は碧南市、扶桑、大治の県内三市町を主とする碧南市は、十七日三十三市町村が参加登録の本番に向け、PRに力を入れている。昨年は初勝利を挙げ、今年も、勢いに乗りたいところ。今年への対戦相手は山梨県甲斐市。イベントは毎年五月の最終日、午後九時に、前年同様、午後九時に十五分以上の運動をした市民の人口割合(参加率)を、同規模の自治体同士が競う。敗者は相手自治体の旗を掲げ、勝利した自治体は旗を掲げる。種類はスポーツ事業を

碧南市は、27日の本番へPR

その日運動した市民の割合を自治体間で競う国際的な健康イベント「チャレンジデー」(東京)が主催し、今年「チャレンジデー」は碧南市、扶桑、大治の県内三市町を主とする碧南市は、十七日三十三市町村が参加登録の本番に向け、PRに力を入れている。昨年は初勝利を挙げ、今年も、勢いに乗りたいところ。今年への対戦相手は山梨県甲斐市。イベントは毎年五月の最終日、午後九時に、前年同様、午後九時に十五分以上の運動をした市民の人口割合(参加率)を、同規模の自治体同士が競う。敗者は相手自治体の旗を掲げ、勝利した自治体は旗を掲げる。種類はスポーツ事業を

碧南市、山梨・甲斐市に勝利

チャレンジデー 運動参加率5割以上回る

碧南市の勝利を喜びつ、甲斐市の旗を掲げて陣営をたてる実行委員会の委員。碧南市役所で

碧南市は、27日の本番へPR

その日運動した市民の割合を自治体間で競う国際的な健康イベント「チャレンジデー」(東京)が主催し、今年「チャレンジデー」は碧南市、扶桑、大治の県内三市町を主とする碧南市は、十七日三十三市町村が参加登録の本番に向け、PRに力を入れている。昨年は初勝利を挙げ、今年も、勢いに乗りたいところ。今年への対戦相手は山梨県甲斐市。イベントは毎年五月の最終日、午後九時に、前年同様、午後九時に十五分以上の運動をした市民の人口割合(参加率)を、同規模の自治体同士が競う。敗者は相手自治体の旗を掲げ、勝利した自治体は旗を掲げる。種類はスポーツ事業を

2015年5月31日 日曜日 中日新聞

15分以上運動したら、報告を!

チャレンジデー

運動参加率(%)

愛知県 **碧南市** 勝利! **山梨県** 甲斐市

チャレンジデー5回目 (前回参加率69.5%)

チャレンジデー6回目 (前回参加率7.3.4%)

平成27年 **5月27日(水)**

午前0時～午後9時開催

チャレンジデーとは?

毎年5月最終水曜日に自治体間で、午前0時～午後9時までに、15分以上体を動かした人が何人いるか(参加率%)を競う住民参加型のスポーツイベントです。

チャレンジデーを盛り上げよう

チャレンジデーTシャツを販売します。詳細は、臨海体育館(TEL.48-5311)へ問い合わせください。
■サイズ: S~XL(男女兼用)
■価格: 1枚1,000円

15分以上運動したらどうすればいいの?

①～⑤のいずれかの方法で、5月27日(水)午後9時30分までにご報告ください。

①電話(TEL.0800-200-1061 通話料無料) スマートフォン用 その他の携帯用

②携帯電話(右側QRコードをご利用ください)

③碧南市のホームページ

④報告用紙をFAX(FAX.0566-42-8388)または各公民館に設置する箱へ投かん

⑤Eメール(裏面報告用紙の内容を送信してください) sports@city.hekinan.lg.jp

▼問合せ 碧南市臨海体育館内スポーツ課 TEL.(0566)48-5311 FAX.(0566)42-8388

チャレンジデー PR用チラシ (表面)

碧南市チャレンジデーイベントプログラム

開催場所	内容(予約不要。皆さまで是非ご参加ください!)
臨海体育館	9:30~11:30 絶対楽しい!けんけん(体育館シューズをお持ちください) 10:00~12:00 真面目なNPOの企業さんでまっせんか 12:00~15:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください) 13:30~17:30 風が動かし!スポーツ吹矢を体験しよう!(第2体育室にて実施) 18:30~20:00 わくわく体験 ニュースポーツ 19:00~20:30 風が動かし!スポーツ吹矢を体験しよう!(第2体育室にて実施) 19:30~20:30 風の上でコロコロしよう(第1体育室兼会議室にて実施) 19:30~21:00 誰でも体験空手教室(第1体育室兼会議室にて実施)
臨海公園	6:00~21:00 ゴールキーピング・ニュースポーツ体験会(用具貸出) 18:30~19:30 体幹ランニングで走りながら楽しむ(健康広場にて実施) 19:30~21:00 スラックライン(臨海公園スラックライン場にて実施)
保健センターの臨海公園	8:30~ 9:30 誰でもウォーキング
南部市民プラザ	12:00~15:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください) 12:00~18:00 誰でも体験 家族でインディアカ(小学生以上)(体育館シューズをお持ちください) 13:00~17:00 みんなで楽しむ!ソフトバレー(体育館シューズをお持ちください)
東部市民プラザ	9:00~18:00 みんなで楽しくラジボール(卓球道具、体育館シューズをお持ちください) 10:00~12:00 ボールでチャレンジ!(東部児童センターにて実施)
坊ヶ瀬公園	6:00~18:00 ラジボールとニュースポーツ
農業青年センター	9:00~12:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください)
勤労者体育センター	12:00~15:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください)
大浜公民館	9:00~12:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください)
相模公民館	10:30~11:30 親子遊び(相模児童センターにて実施) 12:00~15:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください) 19:00~21:00 みんなで体験 空手教室
中部公民館	19:00~20:30 風が動かし!スポーツ吹矢を体験しよう!
霧瀨会館	12:00~15:00 ラジボール卓球の練習(卓球道具、体育館シューズをお持ちください)
へきなん福祉センターあいこ	10:00~12:00 C5患者ランド&親子からだあそび
らくらくにしばた	10:00~11:00 GO!GO!サーキット遊び
明石公園	8:00~16:00 ゴールキーピング・ニュースポーツ体験会(用具貸出)
港湾アーチェリー場	18:00~21:00 アーチェリー体験
新川中学校武道場	19:00~20:30 親子で楽しむ空手入門
その他	市内各所でもくわく体験を実施します。詳細は、「NPO法人アイディアC体創協会(TEL.42-8238)」

参加報告用紙(注:参加登録は1人1回です。)

個人名または代表者名	実施した運動やスポーツ	人
実施場所	参加人数(代表者含む)	
実施時間	電話番号	
碧南市チャレンジデー	チャレンジデー2013#36, 056人	
碧南市甲斐市	チャレンジデー2014#60, 031人	

※お問い合わせは、臨海体育館まで(TEL.48-5311)

チャレンジデー PR用チラシ (裏面)

主催

柏原市チャレンジデー実行委員会 (会長 中野隆司)
柏原市教育委員会 教育部 スポーツ推進課
〒582-8555 大阪府柏原市安堂町1-43
TEL: 072-972-1689 FAX: 072-940-6120

結果

人口: 72,062人	大阪府柏原市	○
参加者数: 49,138人	VS	
参加率: 68.2%	東京都狛江市	●
取得メダル: 金		

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ① ゴミ0運動 (柏原市内一円) 2,000人
- ② 市長と体操・ゲームをしよう!! (市役所前大和川河川敷公園) 500人
 - ・ オープニングイベントとして毎年開催しているプログラム。当日の「グラウンド・ゴルフ大会」への参加者や、「みんなで元気!!」に参加する保育園児を中心に、多くの市民に参加いただきました。また、柏原市公認のマスコットキャラクター「かしびよん」も参加してイベントを盛り上げ、柏原市チャレンジデー実行委員長の中野市長による開会の挨拶もあり、その後は、参加者全員で「ラジオ体操」や「挨拶ジャンケンゲーム」をして体を動かす、という楽しいイベントになっています。
- ③ ニューススポーツ体験コーナー (リビエールホール) 350人
- ④ 保育園児対象「みんなで元気!!」(リビエールホール) 300人
- ⑤ チャレンジ杯グラウンド・ゴルフ大会 (市役所前大和川河川敷公園) 139人

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/競技団体/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/大学・専門学校/事業所・企業/高齢者団体/公共スポーツ施設/公共施設 (文化・健康等)

メディア

NHK 大阪放送局「ニュースほっと関西」

広報・周知

ポスター (下段の空欄部分は当実行委員会で印刷) の掲示場所、掲示枚数を例年よりも増加しました。

市のfacebookを活用し、前日及び当日にリアルタイムで情報を提供しました。

製作物

チラシ 30,000枚/ポケットティッシュ 2,000個/エアゲート用横断幕 1枚

実施効果

今回で8回目の開催となり、チャレンジデー当日に実施するイベントを心待ちにしている参加者が現れるなど、多くの市民に定着してきました。また、他市からのイベントへの参加者が増加するなど柏原市のPRにつながっています。

平成23年度から毎年、チャレンジデー当日に吉本興業所属の大道芸のタレントさんと着ぐるみ (今年は「かんぺいちゃん」) の応援があり、参加者から大きな喝采を受けました。保育園児対象のイベントでは、「幼児向けヒップホップ」講習に、今年も、柏原市公認のマスコットキャラクター「かしびよん」も参加する等内容の充実を図った結果、園児達が心から楽しんで踊り、会場が大いに盛り上がりました。

担当者から

チャレンジデー1週間前の5月20日にNHK大阪放送局から当日取材の申入れがありました。1週間前という多忙な時期ではありましたが、「チャレンジデー」というイベントと柏原市の知名度アップに繋がりたいという思いで、NHKの担当者と数回打合せを行い、また、対戦相手の東京都狛江市とも相互に連絡を取り合いました。

チャレンジデー当日は両市がNHKの取材を受け、各々の地域のニュースで放送される等、両市間の交流が広がったのももちろんのこと、テレビ放送を通じて、両市及びチャレンジデーというイベントのPRを図ることができたことについて、大変うれしく思っております。



市長と体操・ゲームをしよう!!



みんなで元気!! 幼児向けヒップホップ講習

～ スポーツで生き活きまちづくり ～

チャレンジデー 2015

平成27年5月27日(水) 午前0時～午後9時

対戦相手は **東京都狛江市**



オープニングイベント

市長と体操・ゲームをしよう!!



市庁舎前空母川敷公園
午前9:45開始
申込 0972-1689
柏原市チャレンジデー実行委員会
茨城県柏原市北栄1-1-1



この日に15分以上からだを動かし、チャレンジデーに参加しましょう!
東西対決に勝利して、狛江市に柏原市旗を!市民の団結で!



柏原市チャレンジデー実行委員会 〒582-8555 柏原市安堂町1番43号
柏原市教育委員会スポーツ推進課内 TEL:972-1689 FAX:940-6120

チャレンジデー PR 用チラシ (表面)

▶ チャレンジデーとは? ◀

毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、ユニークなスポーツイベントです。この日、人口規模がほぼ同じまち同士で、午前0時から午後9時までの間に15分以上継続してスポーツや体を動かした住民の参加率を競い合い、敗れた場合対戦相手のまちの旗を庁舎のメインホールに1週間以上掲揚します。

● どうすれば、参加できるの?

チャレンジデー当日午前0時から午後9時までの間で、自宅・学校・保育所・職場・スポーツ施設公園等柏原市内であればどこでも結構です。スポーツに関らず体操・ダンス・運動学習時等の歩行・自転車・農作業・赤ちゃんのハイハイ...15分以上継続して体を動かすことが対象です。

● だれが参加できるの?

チャレンジデー当日、柏原市内に居る人であれば誰でも参加OK!
[年齢制限はありません]

※今年も、吉本興業のタレントさんが応援に駆けつけます!

実行委員会に、電話・FAX・用紙で事前・実施報告をお願いします。

報告先 TEL 972-1689

スポーツ推進課内 チャレンジデー実行委員会

対戦相手は **東京都狛江市**

主要イベント

イベント名	開催場所	開催時間	定員
フラダンス講習会	1 市庁舎前空母川敷公園	午後6時～午後6時40分	30名
ズンバ講習会	2 (レセプションホール)	午後7時～午後7時40分	30名
ハワイ踊り講習会		午後8時～午後8時40分	30名
リトミックワーク体験講習会	市役所前河川敷公園	午前9時45分～午前11時30分	60名
ニューススポーツ体験コーナー	1 市庁舎前空母川敷公園	午前10時～午後5時	開催時間内自由
グラウンドゴルフ大会(雨天中止)	市役所前河川敷公園	午後1時～午後4時(受付3時まで)	にご参加ください

● スポーツ施設予約... 片山庭球場・壁下庭球場・柏原青谷オースティンフィールドの利用料金が半額になります。
予約受付は5月13日(水)午前9時から利用希望各施設です。午前9時の時点で希望者が重複する場合抽選(くし)により決定します。柏原オースティンフィールドの個人利用料金は当日は半額とします!!

※ズンバ/ハワイ踊り講習会... ※リトミックワーク体験講習会は電話予約973-5516健康福祉課まで!!

参加希望者は電話による申込をお願いします。 ※ニューススポーツ体験コーナー・グラウンドゴルフ大会参加者には参加券があります。申込は5月7日(木)お申し込みください。 ※グラウンドゴルフ大会の上位入賞者には後日、旗と記念品を贈呈します。電話予約972-1689 スポーツ推進課まで!!

事前報告・実施報告について

事前報告... チャレンジデー当日に運動する予定の方は運動内容と氏名を報告用紙、または電話でお知らせ下さい。
実施報告... 当日に実施した運動内容と氏名を報告用紙、または電話でお知らせ下さい。
報告用紙は各ボクス設置場所... 柏原市役所1階受付・オアシス・柏原オースティン・柏原オースティン第二アリーナ・片山庭球場・壁下庭球場・柏原青谷オースティンフィールド・柏原図書館・区分図書館

チャレンジデー 2015 報告用紙

どちらか〇をして下さい	氏名	実施内容
事前・実施報告	(例) 散歩・ジョギング等	
	(他) 氏名	

参加率予想クイズ 予想参加率を記入してください
正解者10名の方にスポーツ用品を贈呈。準正解者多数の場合は抽選となります。また、応募者全員から抽選で10名の方に記念品を差し上げます。
※参加者1人1票限り。正解・当選の有無は商品の発送をもって代えてさせていただきます。
※柏原市参加率 65.5%以上を目指して頂きます。

★予想参加率記入
氏名
住所
TEL

小数点第1位まで記入

○参加率予想クイズ参加者は、予想参加率、氏名、住所、運動実施内容記入の上、上記記載の報告用紙をボクス7に投入するの、FAX(940-6120)、または、電話(972-1689)でお知らせください。

チャレンジデー PR 用チラシ (裏面)

チャレンジデー2015 結果報告

5月27日(水)、全国130カ所でチャレンジデーが実施され、約277万人が参加しました。柏原市は皆様のご協力をもちまして、参加率68.2%(人口72,062人、参加49,138人)を記録し、対戦相手であった東京都狛江市(参加率18.3%)に勝利することができました。皆様のご協力ありがとうございました。



2015年7月号 広報かしわら



フラダンス講習会后にみんなでポーズ

主 催

豊岡市チャレンジデー実行委員会 (委員長 中貝宗治)
豊岡市地域コミュニティ振興部 スポーツ振興課
〒668-8666 兵庫県豊岡市中央町2番4号
豊岡市役所
TEL: 0796-21-9023 FAX: 0796-29-0054

結 果

人 口: 85,665 人	兵庫県豊岡市	○
参加者数: 67,762 人	VS	
参加率: 79.1%	東京都昭島市	●
取得メダル: 金		

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①スポーツごみ拾い (市内各所) 304 人
 - ・スポーツごみ拾いは、年齢や体力に関係なく、誰にでも参加でき、町の美化にもつながるというメリットのあるスポーツです。昨年に引き続き、2回目の実施となりましたが、勝利を目指して必死に駆け回るチームや、障害者施設の方々は沢山のゴミは拾えませんが、みんなで力を合わせて頑張ること、やり遂げることの大切さを学べると積極的な参加も見られました。やり遂げたあとの参加者の笑顔が輝いていたのが印象的でした。
- ②玄さんとチャレンジデー (市役所前市民広場) 300 人
- ③ロープ・ジャンプ・X大会 (市役所前市民広場ほか) 242 人
- ④駅通りスタンプラリー (豊岡駅通り商店街) 109 人
- ⑤LET'S ウォーキング (円山川堤防他) 80 人

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/スポーツ少年団/競技団体/民間フィットネスクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/事業所・企業/商工会・青年会議所/自治会・町内会/高齢者団体/婦人会/社会福祉協議会/病院・診療所/高齢者施設/障害者施設

メディア

毎日新聞/神戸新聞/朝日新聞/FM ジャングル「今年も勝利だ! チャレンジデー」

広報・周知

作業所とタイアップして、豊岡市独自のPRグッズを作成しました。作業所の通所者の励みにもなり、市民にチャレンジデーのPRができたと共に、作業所の作品のPRにもなり、一石二鳥でした。

製作物

チラシ 40,000 枚/スタッフTシャツ 70 枚/「コーちゃん」カステラ 1,300 個

実施効果

今回6回目の実施となり、職員の着るチャレンジデーTシャツを見て「体操する日だな!」と市民の認知度も高くなっています。

その中でも全国共通イベントに対する市民の意欲が旺盛で、特にロープ・ジャンプ・X大会はチャレンジデー当日までに各チームで練習会を行う等、チャレンジデー参加だけでなく、各チーム、職場でのコミュニケーションを図ることができ、大いに盛り上がりを見せました。

また、今回初めて「豊岡駅通りスタンプラリー」を行い、普段は車で通り過ぎてしまうことの多い商店街を多くの市民が歩き、改めて豊岡の街並みの良さを発見することもできました。

チャレンジデーは、勝利を目指して市民が一丸となり、お祭りのように一日楽しく体を動かす習慣づくりのきっかけとなることができました。

会を重ねるごとに、盛り上がりを見せる市民にとって年に1度の参加型スポーツイベントとして定着しています。

担当者から

一番の苦労はPRです。いかに多くの企業、団体、市民にPRできるかが勝敗を決めると言っても過言ではありません。

そのような中で、各企業等を回っていると、「今年もそんな時期になりましたね!」と皆さん快く対応をしてくださりました。前回までの必死のPRが功を奏し、チャレンジデーが市民に行きわたっていることを実感することができました。

また、区長会からも体を動かしても報告しないと何にもならない!と報告率を上げるために区民に呼びかける等、市民一丸となり勝利しようという機運を感じました。今回のチャレンジデーは今まで一番盛り上がり、お祭りとして市内各所で自主的に多くのイベントが開催され、市民がみんなで一日を楽しむことができました。



ポスチュアウォーキング



LET'S ウォーキング

スポーツで健康増進

スポーツ参加率を競うイベント「チャレンジデー」が27日、県内では豊岡市と養父市であり、強い日差しの中、多くの市民が汗を流した。

チャレンジデーは午前0時から午後9時までの間、15分以上継続して運動した人の参加率を競う。おむね人口が同規模の自治体同士が対戦する。今回、豊岡市と対戦するのは、東京都昭島市と対戦の豊岡市は6回目、北海道帯広市と対戦の養父市は2回目の参加となった。

チャレンジデー 玄さんとダンスで汗

豊岡・養父両市では、参加率を上げるために各地でイベントが企画された。豊岡市中央町の市役所前市民広場では市民、市職ら約400人が参加し、市のマスコットキャラクター「玄武岩の玄ま



チャレンジデーのイベント玄さんとダンスで汗を流す豊岡市市民ら。豊岡市中央町で

と一緒ダンスに汗を流すなどのイベントがあった。長女や次女、友人と参加した豊岡市中央の主婦、貝谷咲子さんは一躍に踊って玄さんと一緒に踊って楽しかった。子どもも玄さんを見て見るとはあまりないので喜んでくれたと話していた。

豊岡市では他に、美しい姿勢を歩くことにより痩せることを目指す「ボスチュアウォーキングレッスン」が豊岡市立立野庁舎で開かれるなど、市主催だけで数十件のイベントが行われた。

養父市は、参加を呼びかけるチラシが事前に全戸配布されており、当日は市など主催のイベントが各地で開かれた。

豊岡と東京・昭島市 参加率競う

養父と北海道・帯広市

参加率競う

2015年5月28日 木曜日 毎日新聞

チャレンジデー PR 用チラシ (表面)

新市誕生 10周年記念

2015 豊岡市チャレンジデー

心をひとつに Let's チャレンジ!

打倒! 東京都昭島市!!

今年も勝利だ! チャレンジデー

チャレンジデーとは? 当日午前0時から午後9時までの間に、15分以上継続して運動をした市民の「参加率(%)」を自治体同士が競い合うスポーツイベントです。

5月27日(水) 午前0時~午後9時

チャレンジデー2015 主なイベント

新行会で玄さんとチャレンジデー!

Let's ウォーキング

ポスチュアウォーキング

グラウンドゴルフ体験ミニ大会

豊岡駅通りスタンプラリー

参加報告 15分以上運動をしたら、氏名・参加人数を報告してください。

報告方法 (1)(2)いずれかの方法で報告してください。

事前報告 (5/26までに報告)

当日 (5/27)に報告

参加報告書

報告先: TEL.0796-21-9023 FAX.0796-24-4669 E-mail:sports@city.toyooka.lg.jp

電話・FAXメールで報告していただくか、各振興局または各地区公民館に設置された集計箱に投函して下さい。

団体名またはお名前 行政区

参加人数 運動内容 体操・ウォーキング(散歩)・スポーツ その他()

歩くだけでスタイルよく痩せられる

ポスチュアウォーキングレッスン

歩いて暮らすまちづくり

みんなで健康づくりに取り組みましょう

豊岡市では、市民が「歩いて暮らす」ことを健康づくりの基本として、誰もが笑顔を交わし合い、安心して生きいきと暮らせる健康あふれるまちづくりを進めています。

チャレンジデーでは2か所の歩キングコースを歩きます。ぜひこの機会に参加して歩くことの楽しさを体感しましょう!

参加報告 15分以上運動をしたら、氏名・参加人数を報告してください。

報告方法 (1)(2)いずれかの方法で報告してください。

事前報告 (5/26までに報告)

当日 (5/27)に報告

参加報告書

報告先: TEL.0796-21-9023 FAX.0796-24-4669 E-mail:sports@city.toyooka.lg.jp

電話・FAXメールで報告していただくか、各振興局または各地区公民館に設置された集計箱に投函して下さい。

団体名またはお名前 行政区

参加人数 運動内容 体操・ウォーキング(散歩)・スポーツ その他()



ロープ・ジャンプ・X大会

チャレンジデー PR 用チラシ (裏面)

主催

養父市チャレンジデー実行委員会 (会長 広瀬 栄)
 教育委員会事務局生涯スポーツセンター
 〒 667-0044 兵庫県養父市八鹿町国木 697-1
 養父市立全天候運動場内
 TEL : 079-663-2021 FAX : 079-663-2024

結果

人口 : 25,498 人	兵庫県養父市	○
参加者数 : 10,215 人	VS	
参加率 : 40.1%	北海道幕別町	●
取得メダル : 銀		

プログラム (太字 : 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①グラウンド・ゴルフ教室 (全天候運動場) 140 人
 - ・グラウンド・ゴルフ経験者だけでなく、初心者も楽しめるように、ルールやマナーを説明しています。グラウンド・ゴルフ初心者が、この教室に参加することで、グラウンド・ゴルフに興味を持ち、今後、積極的に大会等に参加してもらえることを目指しています。
- ②スポーツ少年団バレーボール大会 (養父体育館) 104 人
- ③グラウンド・ゴルフ大会 (おおやスポーツセンター) 78 人
- ④テニス教室 (全天候運動場) 65 人
- ⑤グラウンド・ゴルフ (はさまじ里山の森公園) 60 人

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/スポーツ少年団/自治会・町内会
 /高齢者団体

メディア

神戸新聞/毎日新聞

広報・周知

市広報への掲載や、市内全戸に配布した他のイベントのチラシにも「チャレンジデー」に関する内容を掲載することで、市民へ周知をしました。また、市体育協会加盟団体や市スポーツ推進委員の会議等で開催についての協力を要請するとともに、各地域におけるスポーツクラブ 21 などとも連携を図りました。さらには、平成 26 年度に市が制定した健康ポイント制度を利用する実践団体に対して、ポイント対象事業として周知したことにより昨年度より多くの参加が得られました。

製作物

シューズケース 30 個

実施効果

チャレンジデーを実施したことで、普段あまり運動しない方にも運動してもらうことができ、市民のスポーツ実施率を向上させるためのきっかけになりました。また、対戦相手の幕別町につい

ても知ることができたので、今後も様々な面で交流を図りたいと考えています。

担当者から

市体育協会、市スポーツ推進委員会や地域のスポーツクラブ 21 など、様々な団体や地域の人々と連携できたことが良かったと思います。しかしながら、平日の実施となるため、イベントを計画するのが難しいと感じました。グラウンド・ゴルフなど、高齢者の方を対象にしたものが多くなってしまっているので、その点が苦渋しました。



グラウンド・ゴルフ教室



テニス教室



バドミントン教室

豊岡市VS東京・昭島市

市民同士で15分間運動「勝負」

養父市VS北海道幕別町

15分間運動した人口の割合を同規模の自治体と競う「チャレンジデー」（笹川スポーツ財団主催）が27日、全国130の自治体で開催され、但馬からは豊岡市と養父市が参加した。両市ともグラウンドゴルフ教室やウォーキングイベントなどを企画し、市民が汗を流した。

これまで2勝3敗と負け越している豊岡市は今年、東京都昭島市と対戦。朝から円山川などを巡るウォーキングのほか、7小学校区のスーツクラブがグラウンドゴルフや長縄跳びの大会を開いた。ウォーキングの途中に市本庁舎前の体操に参加した豊岡市出石町川原、村尾明美さん（64）は「体を動かすのは大好き。人とコミュニケーションも取れやすいですね」と話した。

養父市は昨年に続き参加で、北海道幕別町と対戦した。（若林幹夫）



豊岡市のマスコット「玄さん」も参加した体操＝豊岡市役所本庁舎前

2015年5月28日 木曜日 神戸新聞

スポーツで健康増進

スポーツ参加率を競うイベント「チャレンジデー」が27日、県内では豊岡市と養父市であり、強い日差しの中、多くの市民らが汗を流した。

チャレンジデーは午前0時から午後9時までの間、15分以上継続して運動した人の参加率を競う。おおむね人口が同規模の自治体同士が対戦する。今回、東京都昭島市と対戦の豊岡市は6回目、北海道幕別町と対戦の養父市は2回目の参加となった。

豊岡・養父両市では、参加率を上げるために各地でイベントが企画された。豊岡市中

チャレンジデー 玄さんとダンスで汗

中央の市役所前市民広場では市民、市職員ら約400人が参加し、市のマスコットキャラクター「玄武岩の玄さん」と一緒にダンスに汗を流すなどのイベントがあった。長女や次女、友人と参加した豊岡市中谷の主婦、貝谷咲子さんは「暑いけど玄さんと一緒に踊って楽しかった。子どもも、玄さんを生で見るとはあまりないので喜んでくれた」と話していた。

豊岡市では他に、美しい姿勢で歩くことにより痩せることを目指す「ボスチューアウォーキングレッスン」が豊岡市立野町の立野庁舎

豊岡と東京・昭島市 養父と北海道・幕別町 参加率競う



で開かれるなど、市主催だけで数千件のイベントが行われた。養父市では、参加を呼びかけるチラシが

【柴崎達矢】チャレンジデーのイベントで玄さんとダンスと一緒に汗を流す市民ら＝豊岡市中央町で

事前に全戸配布されており、当日は市など主催のイベントが各地で開かれた。

2015年5月28日 木曜日 毎日新聞

主催

広陵町チャレンジデー実行委員会 (委員長 山村吉由)
企画部企画調整課
〒635-8515 奈良県北葛城郡広陵町大字南郷 583 番地 1
TEL : 0745-55-1001 FAX : 0745-55-1009

結果

人口：34,823 人	奈良県広陵町	●
参加者数：9,526 人	VS	
参加率：27.4%	長野県東御市	○
取得メダル：銅		

プログラム (太字：特に力を入れているプログラムと内容)

- ①元気にオープニングイベント「モーニングウォークとラジオ体操でスッキリ！」(広陵健民運動場) 約 80 人
- ②みんなで踊ろう！「恋するフォーチュンクッキー」(広陵中央体育館) 約 70 人
 - ・多くの企業や自治体ですすでに行われているもので、AKB48 の「恋するフォーチュンクッキー」をダンスの講師を招いて、練習し、みんなで踊るといものです。
- ③シルバーリハビリ体操 (広陵中央体育館) 約 50 人
- ④楽しくトレーニング運動 (広陵中央体育館) 約 45 人
- ⑤スポーツバイクング (広陵中央体育館) 約 40 人

【アスリート・著名人など】

バンビジャス奈良(バスケットボールbjリーグ)／ブランチ(小中学生からなるダブルダッチチーム。昨年12月のニューヨーク世界大会で優勝。町内中学生も在席)

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／スポーツ少年団／競技団体／レクリエーション協会／総合型地域スポーツクラブ／幼稚園・保育園／小学校／中学校／高等学校／大学・専門学校／事業所・企業／商工会・青年会議所／自治会・町内会／高齢者団体／婦人会／障害者団体／社会福祉協議会／高齢者施設

メディア

奈良新聞／読売新聞／奈良テレビ「ゆうドキッ!いきいきまちだより」

広報・周知

町内各種団体はもちろんのこと、民間企業や多くの従業員を抱える会社に出向き、協力をお願いをしました。今年は広陵町制60周年という節目の年であり、その記念事業の一環として行っていることをアピールし、町内全体が一丸となってチャレンジデーに参加するよう促しました。

製作物

チラシ 15,000 枚／のぼり 100 枚／クリアファイル(参加者記念品) 500 枚

実施効果

健康を意識しながら運動・スポーツを実施することによって、町民の皆さんに健康意識向上を図ることができました。また、地域であらゆる世代にわたるイベントを実施するなど、世代間交流を図ることができました。今回のチャレンジデーは初挑戦でしたが、町制60周年記念事業の一環として実施したため、「町制60周年」を町内外にアピールすることができました。

担当者から

今回は町制60周年記念事業の一環として、初挑戦しました。初挑戦で思ったほど住民にチャレンジデーを浸透させることができず、敗戦となりましたが、「健康な町を目指す」というテーマのもと、町をあげて健康を意識した取り組みを実施できたのではないかと自負しています。

また、地域において積極的な取り組みをしてもらうことで、自治会内の絆が深まったところも見られ、コミュニティの希薄さが課題となっている現在において、大きな成果となったと思います。

来年もぜひ実施し、健康のまちづくりと参加率40%を目指すとともに初勝利を勝ち取りたいと思います。

事務局スタッフ(動員できる職員)が少ないため、来年はもう少し多くの職員やボランティアを配置し、系統だった組織で臨みたいと思います。



オープニングイベント



中学校全体「ラジオ体操」

2015年4月24日 金曜日
奈良日日新聞

来月27日、住民総参加型スポーツイベント
町内で運動、人数競う

住民の健康づくりやまちの活性化を図る住民総参加型スポーツイベント「チャレンジデー」が5月27日、広陵町制60周年事業の一環として開催される。当日町内にいる人なら誰でも参加でき、15分以上のスポーツを行った人を集計。対戦相手となる長野県東御市と、その参加率を競う。

毎年5月の最終水曜日に全国で一斉に開催される同イベントは、徳川スポーツ財団の主催。その日チャレンジデーを実施する自治体にいる人であれば、いつでも、どこでも、誰でも参加できる。人口規模がほぼ同じ自治体間で対戦し、参加者からの自己申告をもとにその参加率を競う。

行政、民間団体、住民が一体となって取り組むことで、健康

づくりへの意識向上や自治体間の交流、地域の活性化にもつながる。

参加率に応じて徳川スポーツ財団から金、銀、銅のメダル認定証が授与され、敗れた場合は、対戦自治体の旗を行舎のメインボールに1週間掲揚し、相手に敬意を表す決まり。

広陵町が同イベントに参加するのは今回が初めて。主な実施場所となる中央体育館では、午前6時のオープニングイベントを皮切りに、ヨガやよさこい体験、ダブルダッチ、パンピジャス奈良によるバスケットボール体験教室など、多数のスポーツ体験イベントが開催される。同町は「チャレンジデー」をきっかけに、今後健康づくりを意識したまちづくりを進め

2015年5月29日 水曜日
奈良新聞



地域自治会「ひまわり種植え」

広陵町
長野・東御市と対決
町制60周年で「チャレンジデー」初参加



トレーニング体操でボールを使ったストレッチを楽しむ町民＝27日、広陵町の町中央体育館

住民の軽スポーツ参加率で勝負
惜しくも敗退 今後に意欲

同イベントは27日午前9時から午後9時まで、15分以上継続して軽スポーツをした住民の参加率を競う。毎年5月の最終水曜日に開催される。同町の山形町田町長は「PR不足などの反省点もあり、相手の意気込みに勝てなかった。町民が運動する習慣を身につけて、健康な町になるよう、今後も参加して地道な感度を伸ばしたい」と、今後に意欲を見せた。

敗れた自治体は、翌日から対戦自治体の旗を掲揚のメインボールに1週間掲揚する。

広陵町は27日、町制施行60周年を記念して徳川スポーツ財団の「チャレンジデー」に初参加し、人口規模が約3万人と同規模の長野県東御市（とうり市）と、軽スポーツをした住民の数を競った。結果は惜しくも敗退。ルールに詳しい28日、同町の旗を掲揚場に掲揚した。

午後からの同町のトレーニング体操には約50人が参加。ストレッチやヨガエクササイズを楽しんだ。

毎週水曜日の教室に参加している、無職栗原清美さん（68）は、「いつもは30人ほどだが、きょうは参加者が多かったです」と期待。初参加の主婦（55）は「普段体を動かさないのが、気持ち良かった。また参加してみたい」と話した。

同町の山形町田町長は「PR不足などの反省点もあり、相手の意気込みに勝てなかった。町民が運動する習慣を身につけて、健康な町になるよう、今後も参加して地道な感度を伸ばしたい」と、今後に意欲を見せた。

敗れた自治体は、翌日から対戦自治体の旗を掲揚のメインボールに1週間掲揚する。



人口規模が近い自治体同士で住民のスポーツ参加率を競う「チャレンジデー」が27日、全国一斉に実施され、県内からは広陵町が初めて参加した。広陵中央体育館などで親子ヨガやバスケットボール、リハビリ体操などの教室が開かれ、町民が心地よい汗を流した＝写真＝。

チャレンジデーは、毎年5月の最終水曜日に実施。広陵町（人口3万4823人）は町制60周年を記念して初めて参加し、長野県東御市（3万925人）と対戦した。同町では9526人が参加。参加率は27.4%で、同市の53.9%を下回って敗れた。この日は午前6時から、広陵健民運動場で開会式があり、76人が集まってラジオ体操をした。続いて、高田川堤防を30人で歩く「ノルディックウォーキング」などが行われた。

赤ちゃんと一緒に体を動かす親子ヨガには、11組の母子らが参加。インストラクターの指導で、赤ちゃんを抱いたまま屈伸したり、あおむけに寝て赤ちゃんを持ち上げたりと、様々なメニューに取り組んだ。同町の主婦博多敏子さん（31）は、長女美月ちゃん（9か月）とヨガに挑戦。「運動する暇がないと思っていたけど、これなら家でもできますね」と話していた。

2015年5月29日 金曜日 読売新聞

主 催

上富田町チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 小出隆道)
 NPO 法人くちくまのクラブ
 〒 649-2105 和歌山県西牟婁郡上富田町朝来 1361-2
 くちくまのほっとステーション内
 TEL : 0739-47-5711 FAX : 0739-47-1139

結 果

人 口 : 15,476 人
 参加者数 : 10,710 人
 参加率 : 69.2%
 取得メダル : 金

和歌山県上富田町 ○
 VS
 北海道東神楽町 ●

プログラム (太字 : 特に力を入れているプログラムと内容)

- ① 周辺高校合同クラブ活動 (2種目) (上富田スポーツセンター) 151 人
- ② 早朝ウォーキング (彦五郎公園) 138 人
 ・ チャレンジデーのオープニングイベントで、「町長と一緒に歩こう!!」と呼びかけています。
- ③ 障害者施設レクリエーション大会 (上富田スポーツセンター) 87 人
- ④ グラウンド・ゴルフ大会 (上富田スポーツセンター) 71 人
- ⑤ ソフトボール大会 (若者広場) 67 人

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／スポーツ少年団／競技団体／総合型地域スポーツクラブ／幼稚園・保育園／小学校／中学校／高等学校／事業所・企業／商工会・青年会議所／高齢者団体／障害者団体／社会福祉協議会／高齢者施設／障害者施設

メディア

紀伊民報／和歌山放送「感謝感激!アカシです。」／FM ビーチステーション

広報・周知

例年通りのラジオ、新聞、チラシ、ポスターの他に、今年は、直接企業に電話をして、参加人数を報告してもらえたことが、参加率アップにつながったと思います。

製作物

チラシ 5,000 枚／スタッフ Tシャツ 30 枚／ポケットティッシュ 5,000 個

実施効果

グラウンドに出て、人工芝でレクリエーションをしたことで、体を動かす機会の少なかった方々から、定期的に利用したいと申し出がありました。

普段人工芝を利用することの無い方にとって、転んでも痛くな

い人工芝は安心して運動のできる場所と認知されたことで、運動のきっかけになりました。

担当者から

毎年恒例となり、「今年も頑張ろうね!」「みんなに声かけてるよ」などと、繋がりができています。

ただ、ラジオ・チラシ・新聞など事前告知を行いました。次の日に報告が入ったり、連絡忘れがあったりとどうすれば良いのか、毎回いつも悩みます。



早朝ウォーキング



かみとんだ体操



ミニサッカー大会

2015年5月26日 火曜日
紀伊民報

上富田で運動しよう

27日にチャレンジデー

人口規模が似ている自治体で運動した人の参加率を競う「チャレンジデー」が27日、全国で開催される。県内で唯一、参加する上富田町は、北海道東神楽町と対戦する。上富田町では同日、体を動かせるさまざまな機会があり、参加率66%を目指す。

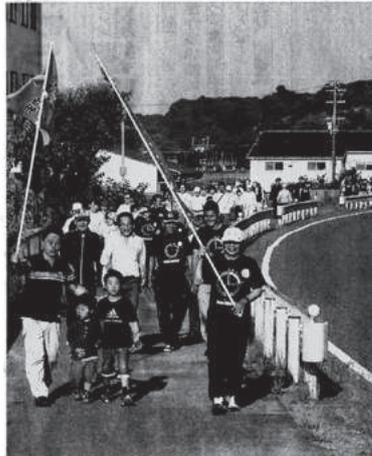
チャレンジデーは毎年5月の最終水曜に、笹川スポーツ財団（東京都）が全国で開催する。今年は130市町村が参加。自治体の中で15分以上継続して運動した人を数え、2月1日時点の人口で割って参加率を出す。上富田町で参加率66%を達成するには、1万2144人の参加が必要。町外在住でも、1人の運動でもカウントする。

上富田町では、誰でも参加できる午前6時から午後6時からの2回のウォーキングを、同町生馬の彦五郎公園発着で企画。参加を呼び掛けている。このほか午前8時から午後6時は上富田スポーツセンターイベント広場の利用を、午前8時から午後10時にはスポーツセンターのテニスコートの利用を無料にする。事前申し込みが必要。

27日に上富田町で運動した人は、同日午後9時までに参加人数や場所、内容を総合型クラブ「くちくまのクラブ」に電話（0739・47・5711）かファクス（0739・47・1189）で連絡すると集計される。

朝日浴び120人歩く 上富田でチャレンジデー

上富田町で27日、15分以上継続して運動した人を数えて人口で割った参加率を出す「チャレンジデー」が開かれた。早朝には同町生馬の彦五郎公園を発着点にしたウォーキングがあり、例年よりも多い約120人が参加。朝日を浴び心地よい汗を流した。笹川スポーツ財団（東京都）が毎年5月の最終水曜に富田で開催する。人口規模が



△「早朝ウォーキング」で朝日を浴びて園道311号沿いを歩く参加者（27日午前6時すぎ、上富田町生馬で）

近い自治体同士で参加率を競う。上富田町は県内唯一の参加で、北海道東神楽町と対戦する。

上富田町の早朝ウォーキングの参加者は午前6時に公園を出発。50分ほどかけて園道311号沿いを往復した。朝の散歩を日課にしていると、園前の園児も歩いた。

参加した小出隆道町長は「晴天の下を歩く、すがすがしい気持ちになった。町民の皆さんにも気軽な運動を心掛けてもらえばいい」。町の目標は参加率66%。基礎となる2月1日時点の人口は1万2454人の参加が必要になる。

町の催しを運営する総合型クラブ「くちくまのクラブ」のシイカは、午後9時までに町内で運動した人（町外住者も含む）からの報告を求めている。

2015年5月28日 木曜日
紀伊民報

参加率69・2% 過去最高を更新

チャレンジデーで上富田町で27日であった催し「チャレンジデー」の結果が同日深夜にまとまった。主催した笹川スポーツ財団（東京都）によると、町内で15分以上継続して運動したのは1万710人で、人口で割り出す参加率は69・2%だった。

10回目の参加で過去最高の記録となった。運動を呼び掛ける積極的な啓発や、町内の事業所の協力も参加率を押し上げた。これまでの最高は2009年の66・2%だった。

上富田町と参加率を競っていた北海道東神楽町は51・6%（5284人）だった。

今年のチャレンジデーには全国130市町村が参加した。平均参加率は52・7%で、参加総数は277万1720人だった。

2015年5月29日 金曜日 紀伊民報

主 催

海士町チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 山内道雄)
海士町教育委員会 地域共育課
〒684-0403 島根県隠岐郡海士町大字海士 1490
TEL : 08514-2-1221 FAX : 08514-2-1633

結 果

人 口 : 2,342 人
参加者数 : 1,380 人
参加率 : 58.9%
取得メダル : 銀

島根県海士町 ○
VS
沖縄県大宜味村 ●

プログラム (太字 : 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①ラジオ体操／ウォーキング (各地区公民館 / 公民館周辺) 735 人
・誰でも簡単にできる運動として、毎年チャレンジデーの日には朝 10 時と午後 3 時の 2 回、ラジオ体操を町内に放送しています。ラジオ体操は、海士町の方言で語られる「海士弁ラジオ体操」があり、少しでも楽しめるように 2 回の放送のうち 1 回は、方言バージョンが流れます。
・最近ではラジオ体操の後、ウォーキングを行う地区が増えてきて、運動 (ラジオ体操→ウォーキング) の流れができてきました。実行委員会が組んだものではないのですが、自然と運動を行うプログラムが生じたので、これを力を入れているプログラムとしました。
- ②グラウンド・ゴルフ (地区公民館) 186 人
- ③クロリティ (地区公民館) 106 人
- ④ミニ運動会 (中学校) 54 人
- ⑤リレー (小学校) 36 人

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／幼稚園・保育園／小学校／中学校／高等学校／自治会・町内会／社会福祉協議会／高齢者施設

広報・周知

昨年の反省点でもあった、各事業所への告知を丁寧に行うよう心がけました。

ポスターと報告用紙を持って、直接事業所をまわり、チャレンジデーへの参加を呼び掛けていきました。結果、昨年は報告がなかった事業所からも報告があり、来年度も継続して周知できればと思っています。

製作物

チラシ 1,102 枚 / ローカル番組告知 1

実施効果

ラジオ体操の後にウォーキングを行うなど、自然と運動を行う流れができてきました。

また、今回のチャレンジデーの実施で、高齢者の方の一部では、ラジオ体操で体を動かすことが難しい場合があることが分かりま

した。この機会に、より簡単に楽しめる運動プログラムを模索し周知していこうと思います。

担当者から

運動を通して、地域の方々の交流の場が少しでも増えることは、とても貴重な機会だと思っており、皆さんにどのように周知すれば楽しく参加していただけるかと模索しながら今回初めて担当しました。

今年は、島民ホール (体育館のような施設) を開放し、スポーツ吹き矢やショートテニス、ラージボール卓球がいつでも誰でも利用できるように準備していましたが、周知が遅かったこともあり、利用はほとんどありませんでした。

今回の経験を元に、早めの周知やイベントの企画を行い、次回は金メダルを獲得できるように工夫していきたいと思っています。



ラジオ体操



屋内クロリティ



グラウンド・ゴルフ

チャレンジデーだより

平成27年第1号

新しい〜/既読あり〜/既読なし〜!

事務局：海士町教育委員会 TEL：2-1221 FAX：2-1633

島まるごとチャレンジデー

今年もやって来ました「チャレンジデー」！今回で12回目の挑戦です！

※運動に参加した人数を集計し、対戦相手の自治体と競い合います！

5月27日(水)15分間、楽しく運動しましょう！



- 【いつ】 5月27日(水) 0:00~21:00までの間
- 【だれが】 当日海士町にいる人、みなさん！！
(通勤者、通学者、観光客など島にいる人なら誰でもOK！)
- 【どこで】 町内全域
- 【目標】 めざせ金メダル！！(参加率65%以上)
※去年は参加率61.4%(参加者1,452人)でした。

☆今年の大戦相手は？

沖縄県 大宜味村(おおきみそん)。 人口3,276人。2回目の参加。

☆お願い

報告は午後6時まで各地区公民館へ、午後6時以降は海士町教育委員会へお願いします。(なるべく早くの報告にご協力お願いいたします。)

- 運動は午前0時から午後9時の間をお願いします。
- 報告も午後9時までをお願いします。
- 個人の方の報告は、裏面の報告用紙をお使いください。

※二回報告してもカウントは一回です。

☆今年は、島民ホールと研修室を開放します！(午前9時~午後8時まで)
ラジオ体操の放送も行います！！



・島民ホールでは、ショートテニスやラージボール卓球が、開発センター1階研修室では、スポーツ吹き矢等が自由にご利用出来ます。



チャレンジデーだより

チャレンジデーだより

事務局：海士町教育委員会 TEL：2-1221 FAX：2-1633

今回は銀メダルです！

参加率:58.9%(参加者:1,380人)

海士町で12回目を迎えるチャレンジデー2015においては、個人で参加いただいた皆様、各地区の活動に参加された皆様、各事業所で参加いただいた皆様、その他多くの方にご協力いただき、お陰さまで銀メダルを獲得することが出来ました。ありがとうございました。

また、対戦相手の沖縄県大宜味村(おおきみそん)の参加率(41.4%)を上回り、勝利することもできました。

4年連続で勝利できたことは、チャレンジデーが町のイベントとして認知されてきた結果であると捉えています。これを通して各地区・団体がさらに強く結束され、これからの様々な活動につなげていただければと考えております。

今後も、引き続きご協力いただきますようお願い申し上げます。

(チャレンジデー実行委員会)

チャレンジデーだより

2015年チャレンジデー

★今年のチャレンジデーでは、開発センター1階研修室と島民ホールを開放します。(午前9時~午後8時まで)

★開発センター1階研修室



・研修室では、スポーツ吹き矢やターゲットボールがいつでも出来るようになっています。

★島民ホール



・ラージボール卓球やショートテニス等が島民ホールではご利用出来ます。

チャレンジデー PR用チラシ

主催

雲南市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 速水雄一)
雲南市教育委員会 社会教育課
〒699-1392 島根県雲南市木次町木次 1013-1
雲南市役所
TEL: 0854-40-1073 FAX: 0854-40-1029

結果

人口: 40,931人	島根県雲南市 ●
参加者数: 23,905人	VS
参加率: 58.4%	秋田県鹿角市 ○
取得メダル: 金	

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①みんなで一緒に楽しい体操 (加茂幼稚園、加茂社会就労センター、笑寿苑他) 612人
 - ②雲南市グラウンド・ゴルフ大会 (加茂中央公園ふれあいの丘) 281人
 - ③高齢者スポーツ大会 (吉田勤労者体育センター) 152人
 - ④うんなんチャレンジパーク (斐伊体育館) 200人
 - ・「予約不要」「短時間」「だれでも」をテーマに据えて、今回の中心事業であるスポーツ体験企画「うんなんチャレンジパーク」を開催しました。スポーツ吹き矢、ストラックアウト、ティーバッティング、鬼越(おにごえ: フットワーク強化支援マシン)、パターゴルフ、スカットボール、フリースローの7種類の競技が体験できます。表彰式等の式典を行わず、予約が不要で、興味がある競技のみ参加できることとしており、普段スポーツや運動を行わない人が参加しやすくなるよう最大限の配慮をしています。また、各ブースにはスポーツ推進委員や現役のスポーツ選手、経験者を配置し、ちょっとした「コツ」をアドバイスしたり、声かけを行ってもらうことで、参加者の意欲を高めました。また、「チャレンジマン」の登場もあり、参加者と対戦したり、写真撮影を行ったりして、短時間であっても参加者がスポーツや運動を楽しめるよう工夫して実施しました。
 - ⑤みとやスポーツクラブ無料体験会 (三刀屋文化体育館アスパル) 154人
- 【アスリート・著名人など】**
DAN - DAN (地元女子ソフトボールクラブチーム 第34回全日本クラブ女子ソフトボール選手権大会準優勝、その他全国大会等出場あり)

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/スポーツ少年団/競技団体/総合型地域スポーツクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/事業所・企業/自治会・町内会/高齢者団体/障害者団体/病院・診療所/高齢者施設/障害者施設

メディア

毎日新聞/島根日日新聞/雲南夢ネット

広報・周知

出雲弁の号令による「雲南市チャレンジデーヴァージョンラジオ体操第一」を作成し、チャレンジデーの開催及びその目的の周知に活用しました。雲南市では、チャレンジデーの目的を「運動等の日常化により健

康増進と地域づくりを進める」とことと設定しています。ラジオ体操は数十年に渡る歴史があり、高齢者から小学生までその存在が知られているものです。「だれでも」行うことができ、「継続的に」行われているラジオ体操は、雲南市が設定するチャレンジデーの目的や理念に合致するものであり、今回のチャレンジデーでは、「ラジオ体操」に改めてスポットライトを当てる企画を立てました。

事前にラジオ体操のCD製作を広報することで、住民に興味を持ってもらうことができました。交流センター等から「活用したい」との要望もあり、希望する団体にCDを配布しています。CDの冒頭に「雲南市チャレンジデーヴァージョンラジオ体操…」とのかけ声があり、チャレンジデー終了後もチャレンジデーの存在を想起できるようになっています。今後もこのCDを配布・貸し出しすることにより、地域での運動会、各種体育行事の準備運動など様々な機会での活用を考えています。

製作物

チラシ/雲南市チャレンジデーオリジナルラベルチロルチョコ630個/チャレンジデー開催周知の映像一式/雲南市チャレンジデーヴァージョンラジオ体操第一一式

実施効果

- ・いわゆる「ご当地ラジオ体操」の作成により、「だれでも」「継続的に」行われているラジオ体操に改めてスポットライトを当て、雲南市が設定するチャレンジデーの目的や理念の実践に向けて動き出すことができたと考えています。チャレンジデーは終わりましたが、一過性の行事に終わらないよう、今後も継続して「運動等の日常化」に向けて事業を展開していきたいと思えます。
- ・地域自主組織や自治会などが地域おこしの一環としてチャレンジデーを活用するケースが増え、地域社会の結びつきの強化につながりました。
- ・それぞれの総合型スポーツクラブや社会体育施設が、特色を生かしたプログラムを提供することで、その存在が改めてクローズアップされました。
- ・未就学児から高齢者まで多くの人が、様々な場面で運動に取り組み、市民の健康意識の増進に寄与しました。

担当者から

雲南市となってから10回目の実施となりました。

これまでは、事前の広報についてもチャレンジデーへの参加を促す内容を中心としてきたように思いますが、今回のチャレンジデーでは、チャレンジデーの意義や目的を市民に改めて伝えることに意識を置きました。

チャレンジデーに協力いただいているスポーツ推進委員協議会、体育協会等の関係団体の総会、自治会長会、自治会のスポーツ委員の会等で、雲南市が設定するチャレンジデーの目的が「運動等の日常化により健康増進と地域づくりを進める」ことであること。そのためには、これまで運動から遠ざかっていた方々をスポーツに巻き込むために、参加しやすさを追求し、楽しんでもらうことが重要であること。そして、そのことから「予約不要」「短時間」「だれでも」をテーマに据えて、今回の中心事業であるスポーツ体験企画「うんなんチャレンジパーク」の開催と「雲南市チャレンジデーヴァージョンラジオ体操第一」の作成と実施に結びつく旨を説明してきました。

今回のチャレンジデーの広報は、周知するイベント内容と事業の目的が直接結びつくものとなっています。

参加率は重要で、市民の興味もそちらに注がれる傾向にありますが、長い間チャレンジデーに取り組んできた雲南市としては、チャレンジデーがきっかけとなった運動やスポーツへの参加を、次は「日常化」していくことが大切だと考えています。これまでの活動から、「運動の日常化」という、次のステージを目指すことが、今後、雲南市として重要であると考えています。

2015年5月21日 木曜日
島根日日新聞

雲南市長、鹿角市長とエール交換

27日のチャレンジデー前に



電話で鹿角市の児玉市長と話す雲南市長。「それでは、頑張らしましょう」＝19日、雲南市役所

△県境を隔てて原産地を共有する「チャレンジデー」の参加者。雲南市長（左）と鹿角市長（右）がエール交換。雲南市長は「今年も頑張ります」とエールを送った。鹿角市長は「今年も頑張ります」とエールを送った。

「うんなんチャレンジパーク」開園
27日は軽スポーツ体験しよう

27日（土）は、雲南市の「うんなんチャレンジパーク」が開園し、市民参加型イベント「チャレンジデー」が開催される。この日は、市民が気軽にスポーツ体験できる「うんなんチャレンジパーク」を開園し、市民参加型イベント「チャレンジデー」を開催する。この日は、市民が気軽にスポーツ体験できる「うんなんチャレンジパーク」を開園し、市民参加型イベント「チャレンジデー」を開催する。

チャレンジデー：スポーツで健康増進 雲南市と秋田・鹿角市、住民参加率競う

毎日新聞 2015年05月28日 地方版

人口規模の近い自治体同士でスポーツイベントへの住民参加率を競う「チャレンジデー」の27日、雲南市はラジオ体操、ゲートボール大会、ウォーキング大会などさまざまなスポーツの催しを開いた。

チャレンジデーは雲川スポーツ財団主催。雲南市は秋田県鹿角市と対戦した。27日午前0時から午後9時までの間に、15分以上運動した住民の数を報告する。

雲南市の延伊体育館では、近くの保育所の子どもたちや県立出雲養護学校雲南分校の生徒たちが参加。バタゴルフ、スポーツ吹き矢、バスケットボールのフリースローなどを楽しんだ。

市教委によると、昨年の参加率は57・3%。勝ち負けよりも、楽しみながら体を動かし、健康増進や住民交流につなげることが狙い。チャレンジデーで敗れた場合、相手自治体の旗を庁舎に1週間掲揚する決まりがある。雲南市と鹿角市は今回の対戦を縁に、勝っても負けてもお互いの旗を掲げてたえざる予定にしている。【山田英之】

2015年5月28日 木曜日
毎日新聞電子版

スポーツで健康増進

雲南市と秋田鹿角市 住民参加率競う

人口規模の近い自治体同士でスポーツイベントへの住民参加率を競う「チャレンジデー」の27日、雲南市はラジオ体操、ゲートボール大会、ウォーキング大会などさまざまなスポーツの催しを開いた。

チャレンジデーは雲川スポーツ財団主催。雲南市は秋田県鹿角市と対戦した。27日午前0時から午後9時までの間に、15分以上運動した住民の数を報告する。

雲南市の延伊体育館では、近くの保育所の子どもたちや県立出雲養護学校雲南分校の生徒たちが参加。バタゴルフ、スポーツ吹き矢、バスケットボールのフリースローなどを楽しんだ。

市教委によると、昨年の参加率は57・3%。勝ち負けよりも、楽しみながら体を動かし、健康増進や住民交流につなげることが狙い。チャレンジデーで敗れた場合、相手自治体の旗を庁舎に1週間掲揚する決まりがある。雲南市と鹿角市は今回の対戦を縁に、勝っても負けてもお互いの旗を掲げてたえざる予定にしている。【山田英之】



チャレンジデーに参加した保育所の子どもたち。雲南市の延伊体育館で

2015年5月28日 木曜日 毎日新聞



チャレンジマンと一緒にラジオ体操



参加賞のオリジナルチロルチョコ！

主 催

赤磐市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 友實武則)
赤磐市教育委員会 スポーツ振興課
〒709-0816 岡山県赤磐市下市337
TEL: 086-955-0738 FAX: 086-955-6060

結 果

人 口: 44,814 人 岡山県赤磐市 ○
参加者数: 21,668 人 VS
参加率: 48.4% 千葉県いすみ市 ●
取得メダル: 銀

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①開始宣言 & ラジオ体操会 (本庁及び各支所前) 200 人
- ②岡山シーガルズのストレッチ教室 (吉井武道館、赤坂体育センター、山陽ふれあい公園総合体育館) 109 人
 - ・ トップアスリートやトレーナーから直接、一般の方へ普段できそうなストレッチから体幹トレーニングまでを簡単に教えていただくプログラムです。また、普段接することのないアスリートの方々とふれあいと交流を行いました。
- ③空き缶積み上げ大会 (山陽ふれあい公園総合体育館) 76 人

【アスリート・著名人など】

岡山シーガルズ (V・プレミアムリーグ女子)

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／スポーツ少年団／競技団体／総合型地域スポーツクラブ／幼稚園／保育園／小学校／中学校／高等学校／大学・専門学校／事業所・企業／商工会・青年会議所／自治会・町内会／高齢者団体／社会福祉協議会／病院・診療所／高齢者施設／障害者施設

メディア

山陽新聞

製 作 物

チラシ 15,600 枚／ポケットティッシュ 8,000 個

実施効果

今回は、昨年に比べて参加率が下がりました。チャレンジデーへの参加の周知方法や参加者の確認方法を改めて見直していくことが必要ではないかと感じております。

担当者から

昨年の参加率を上回ろうと6年目のチャレンジデーに臨みました。参加率を上げるためだけの「動員」とならないように、自主的な運動実施と参加の報告を呼び掛けました。しかしながら目標だった参加率を越えることができませんでした。

来年度も、赤磐市全体で体制を整えて臨み、今回以上に市民の自主的参加を呼びかけていくことで、継続的な運動の実施につながることを期待しています。



空き缶積み上げ大会



ラジオ体操会



シーガルズのストレッチ教室

主催

新庄村チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 小倉博俊)
新庄村教育委員会
〒717-0201 岡山県真庭郡新庄村 2014-2
TEL: 0867-56-3178 FAX: 0867-56-3179

結果

人口: 972人	岡山県新庄村	○
参加者数: 1,005人	VS	
参加率: 103.4%	秋田県上小阿仁村	●
取得メダル: 金		

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①早朝ウォーキング (新庄村内全域) 450人
- 早朝ウォーキングは、早朝6時～7時の間に、新庄村内に13カ所設置されたチェックポイントを目指して行われるウォーキングプログラムです。「村民の参加率アップ。スポーツを楽しんで健康になりましょう。」と掲げた目標達成のため、仕事や学校で他のプログラムへの参加が難しい村民の方にも参加して頂けるプログラムとして、呼びかけを行っています。今年の早朝ウォーキング参加者450名の内、445名の新庄村民の方が参加しました。
- ②新庄村長杯ゲートボール大会 (新庄村運動公園) 310人
- ③岡山シーガルズバレー教室 (新庄中学校体育館) 100人
- ④親子で歩こう! ゆりかごの小径 (ゆりかごの小径) 61人
- ⑤小学校交流スポーツ (新庄小学校) 50人
- 【アスリート・著名人など】**
岡山シーガルズ (V・プレミアリーグ女子)

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/総合型地域スポーツクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/事業所・企業/商工会・青年会議所/自治会・町内会/高齢者団体/社会福祉協議会/高齢者施設

メディア

山陽新聞/新庄村ケーブルテレビ

広報・周知

チャレンジデー実施10回目の新庄村では、村民に定着したイベントとなりつつある一方、近隣自治体にはまだまだ広報・周知の必要があるとの前年度の反省から、近隣自治体にもポスター配布などの広報活動を行いました。

手書きのポスターが目を引きやすいということで、ポスター下部余白を利用し、手書きポスターを40枚作成し、配布掲示の依頼を行いました。

村外からの参加率は伸びませんでしたが、今後も広く周知したいと考えています。

実施効果

本年は実施10回目の記念大会として、岡山県体育協会の「晴れの国トップアスリート派遣事業」により「岡山シーガルズ」の選手によるバレー教室を開催しました。新庄小学校、中学校の児童・生徒に向けて、「アスリートを目指したきっかけ」や「試合に臨む心構え」についてもお話頂き、技術指導と合わせてのプログラムを実施しました。

参加した児童・生徒からは、「最初、全くパスができてはいませんが、少しずつ練習することによってパスがどんどん上手になっていきました。」「岡山シーガルズという地元のチームをもっと応援しよう!」と思いました。スポーツが大好きなので、気持ちの持ちようや、OnとOffの切り換えなどを知り、これからもチャレンジしているいろいろなものを身に付けていきたいです。」との感想がありました。

スポーツの楽しさや基礎練習の大切さを知ること、今後のスポーツへの取り組みに生かしてくれるものと期待しています。

担当者から

新庄村の人口が昨年は991名でしたが、今年は19人減の972名での実施となりました。しかし、村民の参加人数は、昨年の631名を上回り640名の村民の方がチャレンジデーに参加しました。

実施10回目の本大会ですが、「初めて参加してみた」と話される村民があり、チャレンジデーの呼びかけを通じて、スポーツ参加へのきっかけづくりには、まだまだ伸び幅があると感じています。

また、毎年チャレンジデーに参加したいとの思いで、近所を散歩して体力づくりを続けられている104歳の村民もいらっしゃるなど、自治体対戦の勝敗ももちろんですが、「スポーツを楽しんで健康になりましょう」の目標を掲げながら、これからも取り組んでいきたいと考えています。



エール交換で「がんばるぞ!!」

2015年5月22日 金曜日
山陽新聞

15分以上運動しよう

自治体内で運動をした人の割合を競う全国一斉イベント「チャレンジデー2015」（笹川スポーツ財団主催）が27日に開かれる。エントリーしている新庄村は、村内外からの参加を呼び掛けている。
チャレンジデーは午前0時～午後9時に15分以上運動した住民らの割合を、人口規模が近い自治体同士の対戦形式で競う。今年は新庄村、赤磐市を含む全国130市町村が参加。新庄村27日・新庄 チャレンジデー参加呼び掛け

は秋田県上小阿仁村と対戦する。新庄村は4999人以下の部に10年連続で出場。昨年は1009人が村内で運動し、全国最高の101.8%を記録、2009年以来2度目の1位に輝いた。運動するのは村外から来た住民でもよいので、村はバレーボールV・プレミアリーグ女子の岡山シーガルズ選手によるバレー教室、ウォーキング、グラウンドゴルフなど当日参加できる5プログラムを用意し、参加者を募っている。無料。新庄村教委は「競技以外に、ラジオ体操など自主的に行った運動も認められるので、報告してほしい」としている。問い合わせは村教委（086753178）。（井上恭之）

チャレンジデー2015

今年も5月最後の水曜日に、「チャレンジデー2015」が全国一斉で開催される。今年も、新庄村参加10年目の記念大会として、晴れの国トヨタアスリート派遣事業（公益財団法人岡山県体育協会）として、岡山シーガルズの選手の方も新庄村に来てくださいます。岡山シーガルズは、平成26年Vプレミアリーグで準優勝を果たしたバレーボールチームです。昨年に引き続き、自治体参加率全国1位を目指して村民の皆さまにはご参加頂きますようお願いいたします。

【実施日】平成27年5月27日（水）

【対戦相手】秋田県 上小阿仁村

【ルール】

5月27日（水）午前0時から午後9時の間に、新庄村内で15分以上継続して何らかの運動やスポーツをした方の参加率を算出します。様々なプログラムを準備して、皆様の参加をお待ちしています。（教育委員会 平中）

2015年4月20日 月曜日 NO.398 広報メルヘンの里新庄

新庄村103%全国2位



Gボールやウォーキング 村民ら1005人

チャレンジデーは毎年5月の最終水曜日に開催され、15分以上運動した人の人口に対する割合を競い合う。人口規模に合わせて6部門あり、部門ごとに主催者が決めた自治体同士で対戦。全エントリー自治体で参加率の高さを争う。新庄村は2006年から10年連続で4999人以下の部に出場した。新庄村は「チャレンジデー」は朝7時から実施し、人口972人（5月1日現在）に対し、村民の参加率100%を目指し、来年内々の100%人運動に動いた。その結果、1位に輝いた14年の100%の割合を達成した。新庄村は「チャレンジデー」は朝7時から実施し、人口972人（5月1日現在）に対し、村民の参加率100%を目指し、来年内々の100%人運動に動いた。その結果、1位に輝いた14年の100%の割合を達成した。

運動参加率競う「チャレンジデー」 全国130市町村が自治体内で運動した人の割合を競った27日の「チャレンジデー2015」（用いスポーツ財団主催）で、新庄村が参加率103.4%で2位に入った。（坂本洋輔）

2015年5月30日 土曜日 山陽新聞



みんなで健康づくり



104歳、元気にウォーキング

主 催

北広島町チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 箕野博司)
北広島町教育委員会 生涯学習課
〒731-1595 広島県山県郡北広島町有田1234番地
TEL: 050-5812-1864 FAX: 0826-72-0608

結 果

人 口: 19,654人	広島県北広島町 ●
参加者数: 8,818人	VS
参加率: 44.9%	北海道芽室町 ○
取得メダル: 銀	

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①ラジオ体操 (町内全域) 3,005人
 - ・ラジオ体操は、北広島町のスポーツ振興の重要な柱の一つになっており、通年の取り組みです。
 - そのため、朝のラジオ体操放送をチャレンジデー特別バージョンに変え、チャレンジデー当日に放送しました。
 - また、各箇所の広場や職場でラジオ体操をしてもらいました。大人から子どもまで幅広い人に参加してもらえる手軽なイベントになっていると思います。
- ②ロープ・ジャンプ・EX (町内小学校) 664人
- ③グラウンド・ゴルフ大会 (町内各所) 606人
 - ・グラウンド・ゴルフは北広島町ではとても人気の高いスポーツの一つです。
 - チャレンジデー当日には各所で大会を開き、選手同士や他自治体との交流の場として活用されました。
- ④ゲートボール大会 (町内各所) 75人
- ⑤空き缶積み上げ大会 (豊平ウィング) 25人

協力・連携

体育協会／スポーツ推進委員／スポーツ少年団／競技団体／総合型地域スポーツクラブ／幼稚園・保育園／小学校／中学校／高等学校／事業所・企業／商工会・青年会議所／自治会・町内会／高齢者団体／婦人会／障害者団体／社会福祉協議会／病院・診療所／高齢者施設／公民館サークル

メディア

きたひろネット「新鮮5」

広報・周知

SNSを活用し、チャレンジデーの広報を見聞きしづらい若い世代にアピールができました。

また、北広島町のケーブルテレビや音声放送を使い、文字が読みにくいと仰る年配の世代にも広報をしました。この方法で、チャレンジデーのことを思い出したという方が多く見受けられました。

公共的な広報だけでなく、町内の企業や学校などの団体へ直接説明や参加依頼をしたことにより、町内在住の人のみならず町外からの通勤・通学者の参加が増えました。

製作物

チラシ 9,600枚／スタッフTシャツ 30枚／看板 3枚／回収ボックス 5個

実施効果

町民のチャレンジデーに対する認知度が上がってきたと感じます。参加者の中には、チャレンジデーを意識して体を動かしたり、いつもよりも長く運動をしたりと運動に対する意識を変える良い機会になっています。また、町内各所で開催されるスポーツイベントに参加することで、地域内での交流が生まれています。

ここ2回は相手自治体に負けていますが、チャレンジデーに携わるスタッフにイベントや広報などの工夫を積極的にしようとする人が増えているので、今後に期待が持てます。

担当者から

チャレンジデーへの認知度は上がっているものの、報告の仕方やどんな運動をしたらいいかわからないという声を聞きました。広報をする際、もっとわかりやすい情報発信を工夫すべきと感じました。

また、役場の主催するイベントとタイアップするなど、役場職員のマンパワーをうまく使えばより盛り上げることができると感じました。

最後に、運動を日頃からしてみようと思われる方が増えたと感じました。このような方を増やすべく、今後も取り組んでいきたいと思っています。



ロープ・ジャンプ・EX



ラジオ体操

広島県山県郡北広島町の地域トピックス

チャレンジデー2015 in きたひろしま・5月27日

広島県山県郡北広島町地域編集長 きたひろのまーくん 2015年5月27日 5時44分

チャレンジデーは、地球規模のスポーツイベントです。毎年5月の最終水曜日に世界中で実施されている、住民総参加型のスポーツイベント。北広島町内であればどこでも、どんなスポーツでも15分以上身体を動かして報告するだけです。15分以上運動した人の参加率(%)で対戦自治体と勝負します。年齢や性別を問わず北広島町にいる人であれば誰でも参加できます。5月27日(水)は、町内の多くのスポーツ施設が開放されたり、色々なイベントを予定しています。皆で参加しましょう。

★チャレンジデー2015⇒5月27日(水)

☆テーマ：みんなでつろう健康で元気な北広島町

☆対戦相手は

北広島町(人口19,654人) VS 芽室町(北海道)(人口19,191人)

★芽室町は北海道の東南に位置する町で、十勝平野を望む地域にあります。芽室とは、アイヌ語で「川の源の泉や池から流れてくる川」という意味です。肥沃な大地で、小麦・じゃがいも・小豆・ビートなどの作物ができます。まちの大きさは東西22.6km、南北35.4km。本州の観光客が驚くほど、広大な畑作地帯が広がります。日本有数の晴天率(平成8年度から10年間平均48%)を誇り、作物や人々を元気づけています。「森の妖精」・「森の神様」と呼ばれるコロポックル伝説があるほど、自然豊かで歴史のある町です。ゲートボール発祥の地ということで、スポーツも盛んな町です。ご旅行でお近くに行く際は、立ち寄ってみてはいかがでしょうか？

☆北広島町として3回目のチャレンジ！目標は参加率55%です！

☆とよひらウイング⇒空き缶積み上げ大会、18:00～19:30

2015年5月27日 水曜日
ウォーカープラス



北広島町オリジナル「きたひろ音頭」

チャレンジデー PR 用チラシ

主 催

竹原市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 吉田 基)
バンブースポーツクラブ

〒729-2313 広島県竹原市高崎町 1414
バンブー体育館

TEL: 0846-24-1001 FAX: 0846-24-1001

結 果

人 口: 27,719 人
参加者数: 15,775 人
参加率: 56.9%
取得メダル: 金

広島県竹原市 ○
VS
秋田県にかほ市 ●

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①グラウンド・ゴルフ大会 (バンブー・ジョイ・ハイランド多目的グラウンド) 447 人
- ②太極拳合同練習 (バンブー・ジョイ・ハイランドアリーナ) 100 人
- ③市職員によるストレッチ体操 (竹原市民館前) 95 人
- ④BS サークル体験会 (バンブー・ジョイ・ハイランドアリーナ) 89 人
 - ・クラブが日頃運営しているサークルの体験会を実施しました。誰でも気楽に参加できる内容で、健康運動指導士の充実したプログラムを高齢者の方々に継続参加して頂き、健康増進・維持に役立ててもらおうよう実施しました。
- ⑤ママさんバレーボール練習試合 (バンブー・ジョイ・ハイランドアリーナ) 72 人

協力・連携

スポーツ推進委員/競技団体/総合型地域スポーツクラブ/民間フィットネスクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/事業所・企業/商工会・青年会議所/自治会・町内会/高齢者団体/病院・診療所/高齢者施設

広報・周知

今回初めて、大手スーパー入口前で、特典付き (スポーツ教室無料体験チケットなど) 参加記録用紙の配布をしたり、市内数カ所で各戸へ上記の用紙をポスティングしました。成果はあまりありませんでしたが、今後にも少しでも繋がるとと思っています。

製作物

チラシ 3,000 枚/横断幕・懸垂幕 1 枚

実施効果

当クラブが運営するスポーツ教室の体験実施により参加者が増えました。また、他サークルの方々との交流もあり楽しくされていたように思います。

今回、初めて健康運動指導士 (スタッフ) が、公民館に出向き運動指導を行いました。時間の関係上市内 2 カ所のみの実施でし

たが、評判が良く、要望があれば今後も続けていく予定です。

担当者から

チャレンジデーTシャツを、スタッフ全員が早い段階から毎日着用しておりますと、色々な方から声かけをされました。「今年の対戦相手はどこ?」「もうチャレンジデーの時期なんですね!」「Tシャツかわいいから欲しいな~」などなど。私自身チャレンジデーに対する思いは、正直なところ大きなプレッシャーで押しつぶされそうになりますが、このような声を頂くと、今年も頑張ろう!また、少しでも喜んでもらえる内容にしようと勇気を頂きます。今年も大変でしたが、スタッフのチームワークも取れて、良い経験になったと思います。



硬式テニス体験会



BS サークル体験会



太極拳合同練習後の記念撮影

5/27
(水)

チャレンジデー
イベント案内

「BSサークル拡大版」無料体験会

スケジュール(全サークルバンブー体育館にて開催)

- ①9:30~10:30 筋力トレーニング(バランスボール利用)
- ②11:00~12:00 卓球(以前やったことのある方、是非。もちろん初心者大歓迎!)
- ③13:00~14:00 ソフトバレーボール(柔らかいボールで痛くない。誰でも楽しめる)
- ④14:30~15:30 ミニテニス(ミニコートでのテニス。大きいボールであたりやすい)



誰でも参加できる「ゲートボール練習」 □9:00~15:00 バンブー中庭芝生広場

「ヨガ教室」無料体験会

□第1回 18:00~19:00 □第2回 19:15~20:15
第1,第2回ともに体育館会議室にて開催(定員25名)

「硬式テニス」無料体験会

□午前の部 9:00~12:00 □夜の部 18:30~20:30
午前・夜ともにバンブーテニスコートにて開催

子供も大人も楽しめる「ニュースポーツ」体験会

□9:00~16:00 バンブー会議室にて

○ピンゴボードゲーム ○ストラックアウト ○スポーツ吹き矢 ○ランボリンなど

申込方法:参加申込みはバンブー体育館 0846-24-1001まで
運動が出来る服装、体育館シューズ(BSサークル)、汗拭きタオル、飲物持参
※時間の許す方は、いろいろな種目を体験してみてください。

バンブー体育館内トレーニングルーム終日無料開放! 8:30~21:30

チャレンジデー
PR用チラシ

「硬式テニス」
無料体験会

□午前の部
9:00~12:00
□夜の部
18:30~20:30
~バンブーテニスコート



H27.5.27(水)
チャレンジデー
イベント
参加者募集

「ヨガ教室」
無料体験会

□第1回 18:00~19:00
□第2回 19:15~20:15
第1,第2回ともに体育館
会議室にて開催
(定員25名)



トレーニングルーム無料開放!
8:30~21:30

「BSサークル拡大版」無料体験会~バンブー体育館

スケジュール

- ①9:30~10:30 筋力トレーニング
(バランスボール利用)
- ②11:00~12:00 卓球&ビーチボールバレー
- ③13:00~14:00 ソフトバレーボール
- ④14:30~15:30 ミニテニス



子供も大人も楽しめる

「ニュースポーツ」無料体験会

□9:00~16:00
バンブー会議室にて

○ピンゴボードゲーム ○ランボリン
○ストラックアウト ○スポーツ吹き矢



誰でも参加できる
「ゲートボール練習」

□9:00~15:00

バンブー中庭芝生広場



初心者も経験者も楽しめる「バドミントン」

19:00~21:30 ~バンブー体育館
希望者には指導有、楽しめる試合もあり!



参加される方は、体育館シューズ(BSサークル、トレーニングルーム、バドミントン)、汗拭きタオル、飲物持参
※時間の許す方は、いろいろな種目を体験してみてください! 参加申込みはバンブー体育館 0846-24-1001
5/27(水)は15分体を動かしたら、バンブー体育館管24-1001に「15分運動しました!」とご連絡をお願いします

チャレンジデー
PR用チラシ

ウォーキングや
ストレッチでもOK

15分運動して報告
竹原市がチャレンジデーに参加

5月27日に行われるスポーツイベント「チャレンジデー」に竹原市が参加する。7回目の対戦相手は秋田県にかほ市。住民が運動・スポーツに参加した事で競う。竹原市チャレンジデー実行委員会は「運動習慣のきっかけづくりに気軽に参加してくださいね」と呼び掛けている。

チャレンジデーはスポーツによる住民の健康づくり、地域の活性化を目的とした住民総参加型イベント。毎年5月の最終水曜日に世界中で行われる。人口規模の近い自治体同士が対戦し、竹原市のこれまでの成績は2勝4敗。

当日の21時までに、15分以上運動し

て実行委員会に報告すると参加となる。運動は、競技はもちろんウォーキング、ラジオ体操、ストレッチなども対象。

チャレンジデーに合わせて、同市高崎町の総合公園バンブー・ジョイ・ハイランドではさまざまな体験会が行われる。9時から「BSサークル拡大版」「ゲートボール練習」「ニュースポーツ」、18時からと19時15分からは「ヨガ教室」(事前要予約)、9時からと18時30分からは「硬式テニス」などのほか、体育館内のトレーニングルームが終日無料開放される。

問い合わせ、報告はバンブー・ジョイ・ハイランド電話0846(24)1001へ。(橋本)

2015年5月16日 土曜日
プレスネット

主催

三次市チャレンジデー実行委員会 (実行委員長 増田和俊)
地域振興部 スポーツ課
〒728-8501 広島県三次市十日市中二丁目8番1号
東館4階
TEL: 0824-62-6553 FAX: 0824-62-6235

結果

人口: 55,230人	広島県三次市 ●
参加者数: 20,690人	VS
参加率: 37.5%	神奈川県逗子市 ○
取得メダル: 銀	

プログラム (太字: 特に力を入れているプログラムと内容)

- ①施設無料開放 (広島県立みよし公園) 210人
- ②3B体操 (三次市民ホール「きりり」) 197人
- ③テニス (広島県立みよし運動公園) 68人
- ④ノルディック・ウォーキング講習会 (広島県立みよし運動公園) 40人
- ⑤フットサル (広島県立みよし運動公園) 38人
 - ・通常有料の施設について、無料開放をすることで、施設の利用促進と併せてスポーツへの参加のきっかけづくりを行っています。

協力・連携

体育協会/スポーツ推進委員/スポーツ少年団/競技団体/総合型地域スポーツクラブ/民間フィットネスクラブ/幼稚園・保育園/小学校/中学校/高等学校/事業所・企業/商工会・青年会議所/自治会・町内会/高齢者団体/婦人会/障害者団体/社会福祉協議会/病院・診療所/高齢者施設/障害者施設

メディア

中国新聞/三次ケーブルビジョン「あっちこっち三次」

広報・周知

チラシの全戸配布、ケーブルテレビの情報番組での紹介及び文字放送や音声告知、三次市支所管内の防災無線やオフトーク放送の実施、支所独自のチラシを作成し配布をしました。

製作物

チラシ 19,000枚

実施効果

3B体操を三次市で普及したい人たちと連携を取り、多くの参加者を得ることができたと同時に、3B体操の普及活動の一端を担うことができました。

担当者から

過去に参加された方の認知度は高く、PRの方法などアドバイスをくださる方がいました。

チャレンジデーに参加されたことのない方や、スポーツに対して積極的になれない方に対して、イベントそのものの周知や、参加のしやすさをもっとアピールしないといけないと思います。

そのためには、PRの「方法」だけでなく、「期間」も必要であると思います。



3B体操で盛り上がる園児



市長と教育長はスポーツ吹き矢にチャレンジ!



親子で楽しむエクササイズ